"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２２年７月 ～ ２０２３年６月

国際会長主題　「フェローシップとインパクトで次の100年へ」
アジア会長主題　「新しい時代とともに、エレガントの変化を」
東日本区理事主題「未来に向けて今すぐ行動しよう」
東新部部長主題　ＡＬＬ 東新部、始動！
「Change! 2022 ラストスパート、ポスト始動」

会　長　今井　武彦
副 会 長　神保伊和雄
直前会長　城井　廣邦

書　記　伊丹　一之
会　計　福島和州太郎
担当主事　由井　卓哉

２０２２年９月本例会（727回）

（ 強調月間：ＥＭＣ ）

今　月　の　聖　句

あなたを憎む者が飢えているならパンを食べさせ、渇いているなら水を飲ませよ。（箴言 25-21）

If your enemy is hungry, give him bread to eat;
And if he is thirsty, give him water to drink;

第26回 東新部部大会に出席しよう！

日 時：2022年10月8日（土）13:30～16:30
場 所：在日本韓国YMCA青少年センター9階

９ 月 本 例 会

日 時　2022年9月２０日（火） 18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター ＹＭＣＡホール
会 費　1.５００円

*ご欠席の方は、9/16までに福島会計までご連絡ください。

９月　ＥＭＣ について

Extension, Membership & Conservation

Eはクラブ拡張（新クラブ設立）・MCは会員増強と維持啓発（新会員獲得と会員意識の高揚）の意。ワイズメン運動の拡大強化を図る。絶えざる課題とし努力を続ける必要がある。　（ROSTER ワイズ用語より掲載）（神保 記）

９月　本例会プログラム

受 付　福島 和州太郎
司 会　長谷川 正雄

開会点鐘　会 長　今井 武彦
ワイズソング　一 同
ゲスト・ビジター紹介　司 会
今月の聖句・感謝　神保 伊和雄
楽しい食事
卓話「YMCA医療福祉専門学校はどんなところ」
東京YMCA医療福祉専門学校
介護福祉科専任教員　星 浩一
強調月間アッピール　神保 伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念日　司 会
スマイル　福島 和州太郎
諸報告
閉会挨拶・点鐘　会 長　今井 武彦

HAPPY BIRTHDAY

9日 神保 伊和雄
22日 今井 武彦

結婚記念日おめでとう　該当者なし

２０２２ 年 ８ 月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	24,531円
正 会 員	8 名	出席(メネット)	0 名	由井卓哉 7/26 第二例会	ＢＦポイント 現金累計	円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	9 名	出席(ゲスト)	5 名			
出席(正会員)	6 名	出席(ビジター)	3 名	1名	リングプル 累 計	551.0kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	15 名	7月出席率 88 %	むかで基金 今月分	26,034円

会費振込　みずほ銀行　亀戸支店 （普通）３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

８ 月 本 例 会 報 告

8月本例会は、8月16日（火）18時より、東京YMCA東陽町センターのYMCAホールで、リアルとZoom併用で開催されました。

例会のメインテーマは「キャンプソングを歌おう」ということで、神保伊和雄君をリーダーに、丸山もと子さんのピアノ伴奏で、「美しい湖水よ」をはじめ、トミソング歌集から「がったごっとバスに乗って」「明るい朝」「ガチャガチャバンド」など、懐かしい歌を存分に楽しみました。途中には大野勉君のギターと田下昌人氏のバンジョーの演奏もあり、最後は「今日のわざ」で締めくくりました。

【ギター、バンジョー、ピアノによるトリオの演奏もありました】

伊丹一之君が強調月間LTについてアピール、ハッピーバースデーは83歳を迎えた長谷川正雄君・和子さん夫妻に贈られました。

福島和州太郎君によるスマイルでは、14,531円が集まりました。ありがとうございました。

諸報告ののち、今井武彦会長の閉会挨拶と点鐘で例会を閉じました。（伊丹 記）

出席者：今井、伊丹、神保、城井、長谷川、福島
Zoom ：櫻井
ゲスト：丸山もと子、田下昌人、本多謙、吉田紘子、宮本房代
ビジター：大野勉・山田滋己（神戸ポート）、沖利柯（東京ひがし）

【8月例会出席者による記念写真】

９月例会 卓話者紹介

星 浩一さんの略歴

1970年 東京出身 現在52歳

東京YMCA医療福祉専門学校 介護福祉科 専任教員。担当科目等：生活支援技術、介護の基本Ⅰなど。現在1年生の担任をしています。

元々は大学で電子工学を学び、半導体製品の設計・開発に従事していましたが、2011年の東日本大震災をきっかけに福祉への関心が高まり、2014年40歳を過ぎてから本校に職業訓練制度を利用して入学、介護福祉士となっています。

通所リハビリテーション施設、認知症対応型デイサービスでの勤務を経て、2020年より介護福祉科の専任教員として後進の育成に携わっています。

会 長 通 信

8月中は、東北・北海道・北陸地方を中心に大雨が続きました。

コロナ禍は、陽性者数は数字上では記録更新しました。行動規制がない中での人々の移動は、3年振りに活発化しました。

私たち夫婦も、8月16日のむかでクラブ例会の翌日から信州のショートトリップを楽しみました。

最初の訪問先は、野尻湖でした。野尻湖遊覧船乗り場に到着した時は、雨本番でした。それまでは、ポッツ、ポッツの雨が、しっかりと雨になりました。

少し位の雨ならば、10 年来続けている湖畔一周ウォークを目指していましたが、しっかり雨でウォーク中止。その代わりに、遊覧船に乗ることに変更しました。

遊覧船の乗客定員約300名のところ、乗船者30名位。船は、桟橋を離れると、雨にけぶる湖畔の景色に最初に飛び込んできたのは、国際村でした。国際村のプール、別荘の屋根が、「あそこが藤本邸だったよね」（故藤本氏はむかでチャーターメンバー）と思わずメネットと言葉を交わしました。

さらに船は進み、YWCA キャンプ場のある岬を過ぎて、更に進むと遥か遠くに桐久保の YMCA の野尻キャンプ場が水墨画の絵を見ているように表れた。目を凝らすと、ボート、ヨット、さらに「きつつきハウス」らしきものが見えた。そして、由井さんの苦労している顔が浮かんだ。

その後、船は反転し、かつてのプリンスホテルがあった岬の先を回って、ナウマン象化石の見つかった中之島経由で桟橋に戻った。50 分の船旅だった。雨は、相変わらずしっかりと降っていた。

妙高山、黒姫山は雲に覆われて、全く見えなかった。来年また来るぞと心に誓い、野尻を去った。　　（今井　記）

＜ ９月の予定 ＞

5日（月）　東京町田コスモス・9月本例会
6日（火）　東京多摩みなみ・9月本例会
8日（木）　東京センテニアル・9月本例会
13日（火）　東京・9月本例会
16日（金）　東京世田谷・9月本例会
20日（火）　**東京むかで・9月本例会（東陽町センター）**
21日（水）　東京町田スマイリング・9月本例会
27日（火）　**東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）**

＜ １０月以降の予定 ＞

18日（火）東京むかで10月例会
25日（火）東京むかで10月第二例会（Zoom）

下田だより （17）

今年の夏は昨年よりすごく暑く感じます。雨が多く蒸し暑く、今まではひと夏に数日だけ、無風状態の時にクーラーをつけていたのですが、今年は毎日毎晩クーラーに明け暮れています。合わせて電気料金も値上がりしたので懐はグーンと涼しく！なりました。

この暑さの中での庭仕事は熱中症にかかってしまうので、涼しくなってから・・と思っていたのですが、猪が柵を破って裏庭に侵入し、明日葉（あしたば）の畑が荒らされ、暑さの中やっと補修を終えたと思ったら、翌日には別の箇所から侵入し、庭は穴だらけとなりました！

3年前に移住してコツコツと整備していた庭も、振出しに戻りました。「暑さ寒さも彼岸まで」秋の彼岸が過ぎたら来春までの間に頑張ることにしました。

下田ワイズメンズクラブ9月本例会を碁石浜の我が家を会場にして開催することになりました。下田クラブは、毎年9月はお月見例会とのこと、我が家のテラスでお月見を兼ねて交流する予定です。「思い出のランドセルギフト」の活動も賛同いただき、下田クラブのCS事業として積極的に活動してくださることになり、実行委員会から下田クラブ名の入った特別チラシ300枚が届けられました。（櫻井　記）

人生最大の難題に直面

突然やって来た呼吸困難。夕食をいただいていた時まったく食事がとれない。

おかしいと思いながら慈恵会病院の友人に電話を入れ、状況を話しているうちに、呼吸が出来ず苦しくなってきて、友人から「すぐに救急車を呼んで酸素吸入をしてもらえ」とのアドバイスに救急車を呼んで待つ間もどんどん苦しくなっている。

救急車が自宅の近くまで来ているが探している様子を窓越しに見えたので、「救急車を呼びに行く」と言って、玄関から道路に出て20~30m行ったところで救急隊員にコンタクトが出来た。そのまま道路に崩れるように倒れこんでしまった。救急車に乗せられ病院に向かう間も「苦しい、苦しい」と言っていた。酸素吸入をして頂いてしばらくすると苦しさが消えていった。病院に着いてすぐに救急救命医によるレントゲン検査で肺が真っ白で水が溜まっているとのこと。

病名は心不全。それが原発で呼吸困難になるほどの重症と言われた。更に腎臓の機能低下、多臓器不全と言われた。そういわれてもピンとこない。

肺の病状は危険な状態で救急救命室に入院することになった。病室はジャングルジムの様にアングルとモニターがあり、腕には12の点滴とセンサーが付けられ、手をちょっと動かしてもピーピーと鳴りすぐに看護師が飛んでくる。

入院した初日は暗い病室の中でほとんど寝ることが出来なかった。4日間救急救命室の病室にいたが、肺の状態が良くなり心臓も正常に戻ったこと、腎臓の機能も良くなったことでICU病棟に移った。10畳近い大きな病室はいつもオープンになっており何時でも監視されている。

体が回復するうちに早く一般病棟に移りたいと思うようになった。担当医が毎日データを見て薬を変えトライしていただいていることを感じ勇気づけられた。一週間してICUから一般病棟に移り再度精密検査がはじまり、その検査で心臓弁膜症と診断された。担当医は一度退院して3か月後に手術する考えだったようだが、私から「できれば手術までして欲しい」とお願いし、4月28日に手術日が決定した。手術のための体力測定、筋力検査、各臓器の回復レベル検査等が毎日続いた。

手術担当の心臓外科部長との面談で、「心臓を止め心臓を切開して弁の回復か、弁の交換になるかも」といった話を聞いた。手術のことを考えると寝られなくなるのでまるで違うことを思い浮かべながら過ごした。とはいっても大手術であることは間違いない。手術日が決まって友人、知人、仕事関係者に電話を入れ「手術後すぐには元の活動に戻れない」ことを報告。「まさか城井が心臓弁膜症の手術をするなんて」と言ってビックリしていた。

当日は手術室まで看護師付き添いで歩いていき、麻酔がいつ打たれたのかもわからず、気が付いたのは1日半後でした。右胸を半分切開した痛みは想像以上だったが「すぐに歩きなさい」と言われたが「痛い、痛い」と言ったことを覚えている。術後の回復は順調だったが私には「痛い」が先にあり回復しているとは思えなかった。1週間後にはだいぶ楽になり10日後に退院と決まった。早く退院したいと思っていたが体のことを考えると心配になった。入院40日間、今になればあっという間だったと思う。

「5分遅れたら命が危なかった」と聞き、救急車の中で体験した「苦しい、苦しい」と言っていた時が危険な状況だったことを知った。　　（城井　記）

８ 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は8月23日（火）18:00よりZoom 方式で開催しました。主な協議、確認事項はい以下の通りです。

1. ブリテン9月号の内容協議、確認
 ・編集担当は伊丹君。各原稿の依頼確認、卓話者のプロフィール、本例会時集合写真掲載、野澤君、城井君の近況報告、他など。
 ・メール配信は9月6日（火）を予定（第1火曜日、本例会2週前を原則）。印刷は9月本例会時16:30より。
2. 9月20日（火）本例会について
 ・東陽町センターで対面式とし、卓話者は東京YMCA 医療福祉専門学校教師 星 浩一氏に依頼。
3. クラブ会計報告は福島君に代り、今井会長が行う。
 東日本区費（67,900円）、東新部部費他（5,800円）、東京YMCA諸施設利用年間利用費献金（100,000円）、野尻キャンプ場施設献金（50,000円）の支払い、贈呈が現在までに行われた。
4. 10月本例会卓話者の検討（下記を候補案とする）
 ・今期の野尻キャンプ報告を由井主事、リーダー及び関係者にお願いする。
 ・会長の知人に福祉、介護関係の卓話を依頼する。
5. その他
 ・9月本例会時に、ワイズメンズクラブ創立100周年記念バッジの購入をお願いしたい。（神戸ポートクラブ大野君より8月例会時に預かり）
 ・下田クラブ8月本例会に櫻井君が出席。「思い出のランドセルギフト」の協力に賛同いただいた。
 ・野澤君が8月18日（木）に体調不良で、抗がん剤治療中止の上、関東中央病院に緊急入院。（城井君より）
 ・第36回チャリティーラン及び、第25回会員芸術祭の開催案内。【第二例会のスクリーンショット】 （長谷川 記）

Zoom出席：今井、伊丹、櫻井、城井、神保、長谷川

東京ＹＭＣＡニュース

▽入試情報
 社会体育保育専門学校：9月10日（土）にAO入試開始予定
 国際ホテル専門学校：毎週土曜日にAO入試開始中
▽2022サマープログラム
 7月26日（火）山中・夏の3DAYリトリートキャンプを皮切りに、8月24日（水）終了の野尻中高生キャンプまで、予定通り開催された
▽野尻キャンプ場関係
 9月16日（金）～19日（祝）まで閉荘作業を行って今シーズンを終了する予定
▽世界YMCA大会参加、参加報告を機関紙で報告
▽サマーキャンプでコロナ感染者対応など例年と違う対応があった。
▽第25回会員芸術祭：8～9月オンライン開催（HP上に作品掲載）している。
▽第36回チャリティーランは10/15-30の日程で、アプリを使用したウォーキング大会を予定している。
▽9月1日（木）午前7時30分から在日韓国YMCAにて「関東大震災第99周年記念追悼合同早天礼拝」が行われる。
（由井 記）

8月会計報告 ・ リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 8/1～8/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	60,500円	250,039円
活動基金部	26,034円	0円

■経常収入：会費（1人）：50,000円、例会参加費10,500円
■経常支出：会場費（年額）：100,000円、東日本区登録費：60,000円、野尻学荘：50,000円、例会食事代：32,139円（お弁当：20,400円、例会手土産等：11,739円）
■活動基金収入：（主な内訳）スマイル24,531円
■活動基金支出： - 円 （福島 記）

2 プルタブ 8月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
神戸ポートG	11.5kg	吉田紘子姉G	1.0kg
神保伊和雄G	3.5kg	今月合計	16.0kg

スタートの月に神戸から大きな贈り物が届きました。むかでクラブの例会に大野勉君と山田滋己君、そして10kgを超えるプルタブが神戸から参加してくださいました。感謝です。次なる大目標に一歩近づきました。
久しぶりに顔を見せてくださいました吉田紘子さんからも1kgのお届けがございました。これからも時々顔を出してくれるといいな！ お友達とプルタブと一緒に。
ささやかな努力が、多くの方々の声掛けと心。
小さな歩み、大きな喜び！
みなさまの努力と協力応援に感謝いたします。
（神保 記）

編 集 後 記

9月に入り、虫の音が聞こえるようになり、秋らしさが感じられるようになりました。9月3日には「甲府やまなみクラブ」のチャーターナイト（国際協会加盟認証状伝達式）があり、久しぶりに「特急あずさ」に乗って甲府へ行ってきました。東日本区は59クラブになりました。 （伊丹 記）